

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	就労継続支援(A型)事業所 ピース しみず
住所	新庄市金沢1790
電話番号	0233-23-3790

事業所番号	62050041
管理者名	高橋 寿幸
対象年度	令和3年度

(Ⅰ) 労働時間		40 点
①1日の平均労働時間が7時間以上	<input type="checkbox"/>	
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満	<input type="checkbox"/>	
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満	<input type="checkbox"/>	
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満	<input type="checkbox"/>	
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満	<input checked="" type="checkbox"/>	
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満	<input type="checkbox"/>	
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満	<input type="checkbox"/>	
⑧1日の平均労働時間が2時間未満	<input type="checkbox"/>	

①80点 ②70点 ③55点 ④45点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点

(Ⅱ) 生産活動		40 点
①前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上	<input type="checkbox"/>	
②前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賃金の総額以上	<input type="checkbox"/>	
③前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賃金の総額以上	<input type="checkbox"/>	
④前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上	<input type="checkbox"/>	

①40点 ②25点 ③20点 ④5点

(Ⅲ) 多様な働き方（※）		35 点
①免許・資格取得、検定の受検奨励に関する制度	<input type="checkbox"/>	
就業規則等で定めている	<input type="checkbox"/>	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	<input type="checkbox"/>	
②利用者を職員として登用する制度	<input type="checkbox"/>	
就業規則等で定めている	<input type="checkbox"/>	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	<input type="checkbox"/>	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律	<input checked="" type="checkbox"/>	
就業規則等で定めている	<input type="checkbox"/>	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	<input type="checkbox"/>	
④フレックスタイム制に係る労働条件	<input checked="" type="checkbox"/>	
就業規則等で定めている	<input type="checkbox"/>	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	<input type="checkbox"/>	
⑤短時間勤務に係る労働条件	<input type="checkbox"/>	
就業規則等で定めている	<input type="checkbox"/>	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	<input type="checkbox"/>	
⑥時差出勤制度に係る労働条件	<input type="checkbox"/>	
就業規則等で定めている	<input type="checkbox"/>	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	<input type="checkbox"/>	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度	<input checked="" type="checkbox"/>	
就業規則等で定めている	<input type="checkbox"/>	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	<input type="checkbox"/>	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項	<input checked="" type="checkbox"/>	
就業規則等で定めている	<input type="checkbox"/>	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	<input type="checkbox"/>	
小計（注1）	11	

（※）任意の5項目を選択すること （注1）8以上:35点、6~7:25点、1~5:15点

(Ⅳ) 支援力向上（※）		35 点
◎ ①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会	<input type="checkbox"/>	
参加した職員が1人以上半数未満であった	<input type="checkbox"/>	
参加した職員が半数以上であった	<input type="checkbox"/>	
②研修、学会等又は学会誌等において発表	<input type="checkbox"/>	
1回の場合	<input type="checkbox"/>	
2回以上の場合	<input type="checkbox"/>	
③視察・実習の実施又は受け入れ	<input type="checkbox"/>	
いずれか一方のみの取組を行っている	<input type="checkbox"/>	
いずれの取組も行っている	<input type="checkbox"/>	
◎ ④販路拡大の商談会等への参加	<input type="checkbox"/>	
1回の場合	<input type="checkbox"/>	
2回以上の場合	<input type="checkbox"/>	
⑤職員の人事評価制度	<input type="checkbox"/>	
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	<input type="checkbox"/>	
⑥ピアサポーターの配置	<input type="checkbox"/>	
ピアサポーターを職員として配置している	<input type="checkbox"/>	
◎ ⑦第三者評価	<input type="checkbox"/>	
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。	<input type="checkbox"/>	
◎ ⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等	<input type="checkbox"/>	
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている	<input type="checkbox"/>	
小計（注2）	10	

（※）任意の5項目を選択すること （注2）8以上:35点、6~7:25点、1~5:15点

(Ⅴ) 地域連携活動		10 点
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	<input type="checkbox"/>	

1事例以上ある場合:10点

項目	点数								
	5点	20点	30点	40点	45点	55点	70点	80点	40
労働時間				40					40
生産活動			20	25	40				40
多様な働き方			15	25	35				35
支援力向上			15	25	35				35
地域連携活動				10					10

合計	160	点	/ 200点
----	-----	---	--------

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ）

就労継続支援(A型)事業所 ピース しみず

(Ⅰ) 労働時間

前年度（令和3年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	21,640	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	5,410	人	利用者の1日の平均労働時間数	4.0	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	----------------	-----	----

(Ⅱ) 生産活動

会計期間（10月～9月）

前々年度（令和2年度）

生産活動収入から経費を除いた額	22,654,795	円	利用者に支払った資金総額	17,419,460	円	収支	5,235,335	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-----------	---

前年度（令和3年度）

生産活動収入から経費を除いた額	24,306,441	円	利用者に支払った資金総額	17,681,056	円	収支	6,625,385	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-----------	---

(Ⅲ) 多様な働き方

前年度（令和3年度）における実績（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めており、前年度の実績がある」と選択した場合に実績を記載）

①免許・資格取得、検定の受検制度に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検制度に関する制度を活用した人数	0名
※取得を準備した免許等	
制度内容	
参照：給与規定（給与の種類）第4条	

②利用者を職員として登用する制度

◎職員として登用した人数	0名
◎うち1名は雇用継続期間が6月に達している	
◎うち1名は前年度末日まで雇用継続している	
※登用した日	年 月 日
勤務形態	
就業時間	時分～時分
参照：就業規則（正社員への転換）第70条	

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

◎在宅勤務を行った人数	16名
※実施した期間	4月8日～4月17日
就業時間（在宅勤務）	10時00分～15時30分
職務内容	ボール製造
参照：就業規則（労働時間・休憩時間等）第22条	

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制を活用した人数	7名
※実施した期間	4月23日～11月10日
就業時間（コアタイム）	9時～17時の範囲
職務内容	硬式野球ボールの製造など
参照：就業規則（労働時間・休憩時間等）第22条	

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に従事した人数	0名
※実施した期間	月 日～月 日
就業時間（短時間勤務）	時分～時分
職務内容	〇〇〇
参照：就業規則（配置転換・短時間勤務への転換）第12条	

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度を活用した人数	0名
※実施した期間	月 日～月 日
就業時間（時差の場合）	時分～時分
就業時間（普通の場合）	時分～時分
職務内容	〇〇〇
参照：就業規則（労働時間・休憩時間等）第22条、振替勤務	

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎時間単位取得を活用した人数	0名
◎計画的付与制度を活用した人数	22名
※取得した制度	有給休暇の時間単位取得
計画的付与制度	<input checked="" type="checkbox"/>
取得した期間	4月9日～3月26日
取得日数・時間	15日 60時間
参照：就業規則（年次有給休暇）第33条	

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等を取得した人数	2名
※取得した内容	胆嚢炎
取得した期間	8月12日～9月13日
就業時間	10時00分～15時30分
職務内容	硬式野球ボールの製造など
参照：就業規則（休暇）第13条	

(※) 当該制度等を活用した任意の1名の実績を記載

(Ⅳ) 支援力向上

前年度（令和3年度）における実績（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目の取組ありとした場合に実績を記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している	<input checked="" type="checkbox"/>
◎研修実施回数	外部 2回 / 内部 2回
対象職員数	4人
うち研修受講者数	4人
※研修名	障害のある方の親亡き後の問題
研修講師	鈴木すなお行政書士事務所 鈴木直氏
実施日・受講者数	12月 3日 40人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において発表している回数	0回
※研修、学会等名	〇〇〇
実施日	月 日
※学会誌等名	〇〇〇
掲載日	月 日
発表テーマ	〇〇〇

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施している	<input type="checkbox"/>
◎他の事業所の視察・実習を受け入れている	<input type="checkbox"/>
※先進的事業者名	株式会社 ヤマダフ 新庄宮内
実施日 / 参加者数	10月 22日 2人
※他の事業所名	【視察受け入れ】
実施日 / 参加者数	月 日 人

④販路拡大の商談会等への参加【ユ共共通】

◎販路拡大の商談会等への参加回数	2回
参加している	<input checked="" type="checkbox"/>
※商談会名	ビジネスマッチ東北2022春
主催者名	東北ニュービジネス協議会
日時	2022年3月10日
内容	製品展示、商談会参加

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している	<input checked="" type="checkbox"/>
◎当該人事評価制度を周知している	<input checked="" type="checkbox"/>
人事評価制度の制定日	H 28年 10月 1日
人事評価制度の対象職員数	4名
うち昇給・昇格を行った者	1名以上
当該人事評価制度の周知方法	給与規定

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している	<input type="checkbox"/>
◎当該ピアサポーターは「障害者7名以上研修」を受講している	<input type="checkbox"/>
※配置期間	月 日～月 日
就業時間	
職務内容	

⑦第三者評価【ユ共共通】

◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	<input checked="" type="checkbox"/>
※評価を受けた日	2021年10月26日
第三者評価機関	株式会社福祉工房

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等【ユ共共通】

◎国際標準化規格が制定したマネジメント規格等の認証を受けている	<input checked="" type="checkbox"/>
※認証を受けた日	2022年3月29日
規格等の内容	JIS Q 9001:2015(ISO 9001:2015)

(※) 実績のうち1事例を記載

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	就労継続支援(A型)事業所 ピース 五日町
住所	山形県新庄市字清水川1303-3 ユニオン五日町ビル
電話番号	0233-29-3651

事業所番号	610500191
管理者名	天口 大地
対象年度	令和3年度

(Ⅰ) 労働時間		40 点
①1日の平均労働時間が7時間以上		
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満	○	
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		

(Ⅱ) 生産活動		40 点
①前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上	○	
②前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賃金の総額以上		
③前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賃金の総額以上		
④前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上		

(Ⅲ) 多様な働き方(※)		35 点
①免許・資格取得、検定の受検奨励に関する制度		
就業規則等で定めている	○	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている	○	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	○	
◎④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	○	
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	○	
◎⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	○	
小計(注1)	11	

(Ⅳ) 支援力向上(※)		35 点
◎①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		
参加した職員が1人以上半数未満であった	○	
参加した職員が半数以上であった		
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回の場合		
2回以上の場合		
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
いずれの取組も行っている		
◎④販路拡大の商談会等への参加		
1回の場合		
2回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
◎⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。	○	
◎⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている	○	
小計(注2)	10	

(Ⅴ) 地域連携活動		10 点
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	

1事例以上ある場合:10点

項目	点数								
労働時間	5点	20点	30点	40点	45点	55点	70点	80点	40
生産活動	5点		20点		25点		40点		40
多様な働き方	0点		15点		25点		35点		35
支援力向上	0点		15点		25点		35点		35
地域連携活動	0点				10点				10

合計	
160	点 / 200点

(※) 任意の5項目を選択すること (注1) 8以上:35点、6~7:25点、1~5:15点

就労継続支援 A 型事業所におけるスコア表（実績 I～IV）

就労継続支援 (A型) 事業所 ピース 五日町

(I) 労働時間

前年度（令和3年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	41,868	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	10,467	人	利用者の1日の平均労働時間数	4.0	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	--------	---	----------------	-----	----

(II) 生産活動

会計期間（10月～9月）

前々年度（令和2年度）

生産活動収入から経費を除いた額	36,148,772	円	利用者に支払った賃金総額	32,829,830	円	収支	3,318,942	円
37,780,278	1,631,506							

前年度（令和3年度）

生産活動収入から経費を除いた額	42,162,635	円	利用者に支払った賃金総額	34,504,750	円	収支	7,657,885	円
44,895,318	2,732,683							

(III) 多様な働き方

前年度（令和3年度）における実績（全体表「(III) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めており、前年度の実績がある」と選択した場合に実績を記載）

①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度を活用した人数 名

取得を進めた免許等

制度内容

参照：給与規定（給与の種類）第4条

②利用者を職員として登用する制度

◎職員として登用した人数 名

◎うち、当該雇用継続期間が6月に達している 名

◎うち1名は前年度末日まで雇用継続している 名

◎登用した日 年 月 日

勤務形態

就業時間 時分～ 時分

参照：就業規則（正社員への転換）第70条

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

◎在宅勤務を行った人数 23 名

※実施した期間：4月7日～4月17日

就業時間（在宅勤務）：10時00分～15時30分

職務内容：皮革製造作業

参照：就業規則（労働時間・休憩時間等）第22条

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制を活用した人数 44 名

※実施した期間：2月21日～2月21日

就業時間（コアタイム）：9時～17時の範囲

職務内容：硬式野球ボールの製造など

参照：就業規則（労働時間・休憩時間等）第22条

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に従事した人数 0 名

※実施した期間：●月●日～●月●日

就業時間（短時間）：●時●分～●時●分

職務内容：○○○

参照：就業規則（配置転換・短時間勤務への転換）第12条

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度を活用した人数 0 名

※実施した期間：●月●日～●月●日

就業時間（選出の場合）：●時●分～●時●分

職務内容（選出の場合）：○○○

参照：就業規則（労働時間・休憩時間等）第22条、振替勤務

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎時間単位取得を活用した人数 0 名

◎計画的付与制度を活用した人数 43 名

※取得した制度：有給休暇の時間単位取得

計画的付与制度

取得した期間：4月9日～3月26日

取得日数・時間：15日 60時間

参照：就業規則（年次有給休暇）第33条

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等を取得した人数 46 名

※取得した内容：急性前壁心筋梗塞の疑い

取得した期間：9月6日

就業時間：10時00分～15時30分

職務内容：硬式野球ボールの製造など

参照：就業規則（休職）第13条

(※) 当該制度等を活用した任意の1名の実績を記載

(IV) 支援力向上

前年度（令和3年度）における実績（全体表「(IV) 支援力向上」の各項目の取組ありとした場合に実績を記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している

◎研修実施回数 外部 8回/内部 8回

対象職員数 6 人

うち研修受講者数 6 人

※研修名：障がいのある者の働き方支援に関する研修

研修講師 鈴木すなお行政書士事務所 鈴木 直 氏

実施日・受講者数 12月3日 40人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において発表している回数 回

研修、学会発表

実施日 年 月 日

掲載日 年 月 日

発表テーマ

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施している

◎他の事業所の視察・実習を受け入れている

※先進的事業者名 (視察をした) 株式会社 ヤマダ 新庄宮内店

実施日/参加者数 10月22日 2人

※他の事業所名 (視察を受け入れた)

実施日/参加者数 年 月 日 人

④販路拡大の商談会等への参加【ユ社共通】

◎販路拡大の商談会等への参加回数 2 回

参加している

※商談会名：ビジネスマッチ東北2022春

主催者名：東北ニュービジネス協議会

日時：2022年3月10日

内容：製品展示、商談会参加

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している

◎当該人事評価制度を周知している

人事評価制度の制定日 H 28 年 10 月 1 日

人事評価制度の対象職員数 8 名

うち昇給・昇格を行った者 1 名以上

当該人事評価制度の周知方法 給与規定

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している

◎当該ピアサポーターは「障害者」かつ「研修」を受けている

※配置期間 月 日～月 日

就業時間

職務内容

⑦第三者評価【ユ社共通】

◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている

※評価を受けた日 2021年10月26日

第三者評価機関 株式会社福祉工房

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等【ユ社共通】

◎国際標準化規格が制定したマネジメント規格等の認証等を受けている

※認証を受けた日 2022年3月29日

規格等の内容 JIS Q 9001:2015(ISO 9001:2015)

(※) 実績のうち1事例を記載

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。必要に応じて行を増やす等、

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	就労継続支援(A型)事業所 ピース 東山
住所	新庄市金沢1587-2
電話番号	0233-32-0790

事業所番号	610500159
管理者名	三浦 美紀
対象年度	令和3年度

(Ⅰ) 労働時間		40	点
①1日の平均労働時間が7時間以上			
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満			
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満			
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満			
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満	○		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満			
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満			
⑧1日の平均労働時間が2時間未満			

①80点 ②70点 ③55点 ④45点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点

(Ⅱ) 生産活動		40	点
①前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上	○		
②前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賃金の総額以上			
③前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賃金の総額以上			
④前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上			

①40点 ②25点 ③20点 ④5点

(Ⅲ) 多様な働き方(※)		35	点
①免許・資格取得、検定の受検奨励に関する制度			
就業規則等で定めている	○		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
②利用者を職員として登用する制度			
就業規則等で定めている	○		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律			
就業規則等で定めている			
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	○		
④フレックスタイム制に係る労働条件			
就業規則等で定めている			
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	○		
⑤短時間勤務に係る労働条件			
就業規則等で定めている			
就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
⑥時差出勤制度に係る労働条件			
就業規則等で定めている	○		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度			
就業規則等で定めている			
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	○		
⑧傷病休暇等の取得に関する事項			
就業規則等で定めている			
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	○		
小計(注1)	11		

(※) 任意の5項目を選択すること (注1) 8以上:35点、6~7:25点、1~5:15点

(Ⅳ) 支援力向上(※)		35	点
◎ ①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会			
参加した職員が1人以上半数未満であった	○		
参加した職員が半数以上であった			
②研修、学会等又は学会誌等において発表			
1回の場合			
2回以上の場合			
③視察・実習の実施又は受け入れ			
いずれか一方のみの取組を行っている	○		
いずれの取組も行っている			
◎ ④販路拡大の商談会等への参加			
1回の場合			
2回以上の場合	○		
⑤職員の人事評価制度			
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○		
⑥ピアサポーターの配置			
ピアサポーターを職員として配置している			
◎ ⑦第三者評価			
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。	○		
◎ ⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等			
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている	○		
小計(注2)	10		

(※) 任意の5項目を選択すること (注2) 8以上:35点、6~7:25点、1~5:15点

(Ⅴ) 地域連携活動		10	点
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○		

1事例以上ある場合:10点

項目	点数								
	5点	20点	30点	40点	45点	55点	70点	80点	40
労働時間				40					40
生産活動			20	25			40		40
多様な働き方			15	25			35		35
支援力向上			15	25			35		35
地域連携活動				10					10

合計	160	点	/ 200点
----	-----	---	--------

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績 I～IV）

就労継続支援(A型)事業所 ピース 東山

(I) 労働時間

前年度（令和3年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	22,304	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	5,576	人	利用者の1日の平均労働時間数	4.0	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	----------------	-----	----

(II) 生産活動

会計期間（10月～9月）

前々年度（令和2年度）

生産活動収入から経費を除いた額	21,572,967	円	利用者に支払った賃金総額	17,081,630	円	収支	4,491,337	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-----------	---

前年度（令和3年度）

生産活動収入から経費を除いた額	21,572,967	円	利用者に支払った賃金総額	17,404,340	円	収支	4,168,627	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-----------	---

(III) 多様な働き方

前年度（令和3年度）における実績（全体表「(III) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めており、前年度の実績がある」と選択した場合に実績を記載）

①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度を活用した人数 名

取得を勧めた免許等

制度内容

参照：給与規定（給与の種類）第4条

②利用者を職員として登用する制度

◎職員として登用した人数 名

◎うち1名は前年度末日まで雇用継続している

◎登用した日 年 月 日

勤務形態

就業時間 時分～時分

参照：就業規則（正社員への転換）第70条

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

◎在宅勤務を行った人数 名

※実施した期間：4月12日～4月17日

就業時間（在宅勤務）：10時00分～15時30分

職務内容：硬式野球ボール製造

参照：就業規則（労働時間・休憩時間等）第22条

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制を活用した人数 名

※実施した期間：4月1日～3月26日

就業時間（コアタイム）：9時～17時の範囲

職務内容：硬式野球ボールの製造など

参照：就業規則（労働時間・休憩時間等）第22条

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に従事した人数 名

※実施した期間：月 月 日～月 月 日

就業時間（短時間）：時 時 分～時 時 分

職務内容：

参照：就業規則（配置転換・短時間勤務への転換）第12条

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度を活用した人数 名

※実施した期間：月 月 日～月 月 日

就業時間（選出の場合）：時 時 分～時 時 分

職務内容（選出の場合）：

参照：就業規則（労働時間・休憩時間等）第22条、振替勤務

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎時間単位取得を活用した人数 名

◎計画的付与制度を活用した人数 名

取得した制度：有給休暇の時間単位取得

計画的付与制度

取得した期間：4月9日～3月26日

取得日数・時間 15日 60時間

参照：就業規則（年次有給休暇）第33条

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等を取得した人数 名

取得した内容：入院

取得した期間：10月1日～11月9日

就業時間：10時00分～15時30分

職務内容：硬式野球ボールの製造など

参照：就業規則（休職）第13条

(※) 当該制度等を活用した任意の1名の実績を記載

(IV) 支援力向上

前年度（令和3年度）における実績（全体表「(IV) 支援力向上」の各項目の取組ありとした場合に実績を記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している

◎研修実施回数 外部 7回/内部 1回

対象職員数 5人

うち研修受講者数 5人

※研修名 障がいのある方の親亡きあと問題について

研修講師 鈴木すなお行政書士事務所 鈴木直

実施日・受講者数 12月3日 40人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において発表している回数 回

研修 発表者名

実施日 月 月 日

掲載日 月 月 日

発表テーマ

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施している

◎他の事業所の視察・実習を受け入れている

※先進的事業者名 株式会社 ヤマザワ 新庄宮内店

実施日/参加者数 10月22日 2人

※他の事業所名

実施日/参加者数 月 月 日 人

④販路拡大の商談会等への参加【ユ社共通】

◎販路拡大の商談会等への参加回数 2回

参加している

※商談会名 ビジネスマッチ東北2022春

主催者名 東北ニュービジネス協議会

日時 2022年3月10日

内容 製品展示、商談会参加

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している

◎当該人事評価制度を周知している

人事評価制度の制定日 H 28年 10月 1日

人事評価制度の対象職員数 5名

うち昇給・昇格を行った者 1名以上

当該人事評価制度の周知方法 給与規定

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している

◎当該ピアサポーターは「研修者」以外に研修生を受講している

※配置期間 月 月 日～月 月 日

就業時間

職務内容

⑦第三者評価【ユ社共通】

◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている

※評価を受けた日 2021年10月26日

第三者評価機関 株式会社福祉工房

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等【ユ社共通】

◎国際標準化規格が制定したマネジメント規格等の認証等を受けている

※認証を受けた日 2022年3月29日

規格等の内容 JIS Q 9001:2015(ISO 9001:2015)

(※) 実績のうち1事例を記載

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。必要に応じて行を増やす等、

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	就労継続支援(A型)事業所 ピース 榎岡
住所	村山市榎岡五日町4番10号村山福祉プラザ
電話番号	0237-53-0314

事業所番号	610600058
管理者名	柿崎裕幸・八鍬美由紀
対象年度	令和3年度

(I) 労働時間		40 点
①1日の平均労働時間が7時間以上		
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満	○	
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		

①80点 ②70点 ③55点 ④45点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点

(II) 生産活動		40 点
①前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上	○	
②前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賃金の総額以上		
③前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賃金の総額以上		
④前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上		

①40点 ②25点 ③20点 ④5点

(III) 多様な働き方（※）		35 点
①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度		
就業規則等で定めている	○	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている	○	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	○	
◎④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	○	
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	○	
◎⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	○	
小計（注1）	11	

（※）任意の5項目を選択すること （注1）8以上：35点、6～7：25点、1～5：15点

◎①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		○	35 点
参加した職員が1人以上半数未満であった			
参加した職員が半数以上であった			
◎②研修、学会等又は学会誌等において発表			
1回の場合			
2回以上の場合			
◎③視察・実習の実施又は受け入れ			
いずれか一方のみの取組を行っている		○	
いずれの取組も行っている			
◎④販路拡大の商談会等への参加			
1回の場合			
2回以上の場合		○	
◎⑤職員の人事評価制度			
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している		○	
◎⑥ピアサポーターの配置			
ピアサポーターを職員として配置している			
◎⑦第三者評価			
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		○	
◎⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等			
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		○	
小計（注2）		11	点

（※）任意の5項目を選択すること （注2）8以上：35点、6～7：25点、1～5：15点

(V) 地域連携活動		○	10 点
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している			

1事例以上ある場合：10点

項目	点数								
労働時間	5点	20点	30点	40点	45点	55点	70点	80点	40
生産活動	5点		20点		25点		40点		40
多様な働き方	0点		15点		25点		35点		35
支援力向上	0点		15点		25点		35点		35
地域連携活動	0点				10点				10

合計	160	点	／200点
----	-----	---	-------

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ）

就労継続支援(A型)事業所 ピース 桶岡

(Ⅰ) 労働時間

前年度（令和3年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	32,208	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	8,052	人	利用者の1日の平均労働時間数	4	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	----------------	---	----

(Ⅱ) 生産活動

会計期間（10月～9月）

前々年度（令和2年度）

生産活動収入から経費を除いた額	31,053,895	円	利用者に支払った資金総額	25,744,520	円	収支	5,309,375	円
34,537,334	3,483,439							

前年度（令和3年度）

生産活動収入から経費を除いた額	39,882,390	円	利用者に支払った資金総額	26,072,956	円	収支	13,809,434	円
40,463,611	5,813,221							

(Ⅲ) 多様な働き方

前年度（2年度）における実績（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めており、前年度の実績がある」と選択した場合に実績を記載）

①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度を活用した人数 名

取得を奨めた動奨費

制度内容

参照：給与規定（給与の種類）第4条

②利用者を職員として登用する制度

◎職員として登用した人数 名

◎うち1名は雇用継続期間が6月に達している 名

◎うち1名は前年度末日まで雇用継続している 名

雇用した日 年 月 日

勤務形態

就業時間 時分～時分

参照：就業規則（正社員への転換）第70条

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

◎在宅勤務を行った人数 名

※実施した期間：4月12日～4月23日

就業時間（在宅勤務）：10時00分～15時30分

職務内容：皮革製品の製造

参照：就業規則（労働時間・休憩時間等）第22条

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制を活用した人数 名

※実施した期間：4月1日～3月31日

就業時間（コアタイム）：9時～17時の範囲

職務内容：硬式野球ボールの製造など

参照：就業規則（労働時間・休憩時間等）第22条

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に従事した人数 名

※実施した期間：年 月 日～年 月 日

就業時間（短時間）：時分～時分

職務内容

参照：就業規則（配置転換・短時間勤務への転換）第12条

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度を活用した人数 名

※実施した期間：年 月 日～年 月 日

就業時間（差出の場合）：時分～時分

就業時間（差入の場合）：時分～時分

職務内容

参照：就業規則（労働時間・休憩時間等）第22条、振替勤務

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎時間単位取得を活用した人数 名

◎計画的付与制度を活用した人数 名

※取得した制度 有給休暇の時間単位取得 計画的付与制度

取得した期間：4月1日～3月31日

取得日数・時間 510日 0時間

参照：就業規則（年次有給休暇）第33条

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等を取得した人数 名

※取得した内容 入院及び自宅療養の為

取得した期間：12月14日～12月30日

就業時間：10時00分～15時30分

職務内容：硬式靴皮革製品製造

参照：就業規則（休暇）第13条

(※) 当該制度等を活用した任意の1名の実績を記載

(Ⅳ) 支援力向上

前年度（令和3年度）における実績（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目の取組ありとした場合に実績を記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している

◎研修実施回数 外部 4回/内部 1回

対象職員数 10人

うち研修受講者数 7人

※研修名 障害のある方の親なきあと問題について

研修講師 鈴木直 氏

実施日・受講者数 12月 3日 40人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において発表している回数 回

研修、学会発表 〇〇〇

実施日 年 月 日

学会誌発表名 〇〇〇

掲載日 年 月 日

発表テーマ 〇〇〇

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施している

◎他の事業所の視察・実習を受け入れている

※先進的事業者名 【視察をした】 シダックス㈱

実施日/参加者数 12月 23日 3人

※他の事業所名 【観察受け入れ】 シダックス㈱

実施日/参加者数 11月 9日 1人

④販路拡大の商談会等への参加【ユ社共通】

◎販路拡大の商談会等への参加回数 回

参加している

※商談会名 ビジネスマッチ東北2022春

主催者名 東北ニュービジネス協議会

日時 2022年3月10日

内容 製品展示、商談会参加

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している

◎当該人事評価制度を周知している

人事評価制度の制定日 H 28年 10月 1日

人事評価制度の対象職員数 9名

うち昇給・昇格を行った者 1名 以上

当該人事評価制度の周知方法 給与規定

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している

◎当該ピアサポーターは「障害者7対1研修」を受講している

※配置期間 年 月 日～年 月 日

就業時間

職務内容

⑦第三者評価【ユ社共通】

◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている

※評価を受けた日 2021年10月26日

第三者評価機関 株式会社福祉工房

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等【ユ社共通】

◎国際標準化規格が制定したマネジメント規格等の認証を受けている

※認証を受けた日 2022年3月29日

規格等の内容 JIS Q 9001:2015 (ISO 9001:2015)

(※) 実績のうち1事例を記載

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること、必要に応じて行を増やす等、

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	就労継続支援(A型)事業所 ピース 大林
住所	山形県東根市大林二丁目4-40
電話番号	0237-48-6202

事業所番号	612200089
管理者名	小松ちづ
対象年度	令和3年度

(I) 労働時間		40 点
①1日の平均労働時間が7時間以上	<input type="checkbox"/>	
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満	<input type="checkbox"/>	
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満	<input type="checkbox"/>	
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満	<input type="checkbox"/>	
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満	<input checked="" type="checkbox"/>	
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満	<input type="checkbox"/>	
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満	<input type="checkbox"/>	
⑧1日の平均労働時間が2時間未満	<input type="checkbox"/>	

①80点 ②70点 ③55点 ④45点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点

(II) 生産活動		40 点
①前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上	<input type="checkbox"/>	
②前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賃金の総額以上	<input type="checkbox"/>	
③前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賃金の総額以上	<input type="checkbox"/>	
④前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上	<input type="checkbox"/>	

①40点 ②25点 ③20点 ④5点

(III) 多様な働き方（※）		35 点
①免許・資格取得、検定の受検奨励に関する制度	<input type="checkbox"/>	
就業規則等で定めている	<input type="checkbox"/>	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	<input type="checkbox"/>	
②利用者を職員として登用する制度	<input type="checkbox"/>	
就業規則等で定めている	<input type="checkbox"/>	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	<input type="checkbox"/>	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律	<input checked="" type="checkbox"/>	
就業規則等で定めている	<input type="checkbox"/>	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	<input type="checkbox"/>	
④フレックスタイム制に係る労働条件	<input checked="" type="checkbox"/>	
就業規則等で定めている	<input type="checkbox"/>	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	<input type="checkbox"/>	
⑤短時間勤務に係る労働条件	<input type="checkbox"/>	
就業規則等で定めている	<input type="checkbox"/>	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	<input type="checkbox"/>	
⑥時差出勤制度に係る労働条件	<input type="checkbox"/>	
就業規則等で定めている	<input type="checkbox"/>	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	<input type="checkbox"/>	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度	<input checked="" type="checkbox"/>	
就業規則等で定めている	<input type="checkbox"/>	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	<input type="checkbox"/>	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項	<input checked="" type="checkbox"/>	
就業規則等で定めている	<input type="checkbox"/>	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	<input type="checkbox"/>	
小計（注1）	11	

（※）任意の5項目を選択すること （注1）8以上：35点、6～7：25点、1～5：15点

(IV) 支援力向上（※）		35 点
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会	<input type="checkbox"/>	
参加した職員が1人以上半数未満であった	<input type="checkbox"/>	
参加した職員が半数以上であった	<input type="checkbox"/>	
②研修、学会等又は学会誌等において発表	<input type="checkbox"/>	
1回の場合	<input type="checkbox"/>	
2回以上の場合	<input type="checkbox"/>	
③視察・実習の実施又は受け入れ	<input type="checkbox"/>	
いずれか一方のみの取組を行っている	<input type="checkbox"/>	
いずれの取組も行っている	<input type="checkbox"/>	
④販路拡大の商談会等への参加	<input type="checkbox"/>	
1回の場合	<input type="checkbox"/>	
2回以上の場合	<input type="checkbox"/>	
⑤職員の人事評価制度	<input type="checkbox"/>	
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	<input type="checkbox"/>	
⑥ピアサポーターの配置	<input type="checkbox"/>	
ピアサポーターを職員として配置している	<input type="checkbox"/>	
⑦第三者評価	<input type="checkbox"/>	
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。	<input type="checkbox"/>	
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等	<input type="checkbox"/>	
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている	<input type="checkbox"/>	
小計（注2）	10	

（※）任意の5項目を選択すること （注2）8以上：35点、6～7：25点、1～5：15点

(V) 地域連携活動		10 点
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	<input type="checkbox"/>	

1事例以上ある場合：10点

項目	点数								
	5点	20点	30点	40点	45点	55点	70点	80点	40
労働時間				40点					40
生産活動			20点	25点	40点				40
多様な働き方			15点	25点	35点				35
支援力向上			15点	25点	35点				35
地域連携活動				10点					10

合計	160	点	/ 200点
----	-----	---	--------

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ）

就労継続支援(A型)事業所 ピース 大林

(Ⅰ) 労働時間

前年度（令和3年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	36,544	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	9,136	人	利用者の1日の平均労働時間数	4.0	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	----------------	-----	----

(Ⅱ) 生産活動

会計期間（10月～9月）

前々年度（令和2年度）

生産活動収入から経費を除いた額	30,261,934	円	利用者に支払った賃金総額	27,274,750	円	収支	2,987,184	円
32,549,403	2,287,469							

前年度（令和3年度）

生産活動収入から経費を除いた額	33,170,065	円	利用者に支払った賃金総額	29,458,423	円	収支	3,711,642	円
36,897,430	3,917,365							

(Ⅲ) 多様な働き方

前年度（令和3年度）における実績（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めており、前年度の実績がある」と選択した場合に実績を記載）

①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度を活用した人数	0名
取得を進めた免許等	
制度内容	
参照：給与規定（給与の種類）第4条	

②利用者を職員として登用する制度

◎職員として登用した人数	0名
◎うち1名は前年度末日まで雇用継続している	
◎登用した日	年月日
勤務形態	
就業時間	時分～時分
参照：就業規則（正社員への転換）第70条	

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

◎在宅勤務を行った人数	1名
延べ	10名
※実施した期間	4月19日～5月1日
就業時間（在宅勤務）	10時00分～15時30分
職務内容	硬式野球ボールの製造
参照：就業規則（労働時間・休憩時間等）第22条	

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制を活用した人数	23名
延べ	122名
※実施した期間	4月1日～2月28日
就業時間（コアタイム）	9時～17時の範囲
職務内容	硬式野球ボールの製造など
参照：就業規則（労働時間・休憩時間等）第22条	

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に従事した人数	0名
※実施した期間	年月日～年月日
就業時間	時分～時分
職務内容	〇〇
参照：就業規則（配置転換・短時間勤務への転換）第12条	

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度を活用した人数	0名
※実施した期間	年月日～年月日
就業時間	時分～時分
就業時間（選出の場合）	時分～時分
職務内容	〇〇
参照：就業規則（労働時間・休憩時間等）第22条、振替勤務	

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎時間単位取得を活用した人数	37名
◎計画的付与制度を活用した人数	37名
取得した制度	有給休暇の時間単位取得
計画的付与制度	✓
取得した期間	4月1日～2月28日
取得日数・時間	519日・0.5時間
参照：就業規則（年次有給休暇）第33条	

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等を取得した人数	14名
取得した内容	入院の為
取得した期間	10月15日～10月27日
就業時間	10時00分～15時30分
職務内容	硬式野球ボールの製造など
参照：就業規則（休職）第13条	

(※) 当該制度等を活用した任意の1名の実績を記載

(Ⅳ) 支援力向上

前年度（2年度）における実績（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目の取組ありとした場合に実績を記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している	✓
◎研修実施回数	外部 11回 / 内部 1回
対象職員数	11人
うち研修受講者数	11人
※研修名	令和3年度山形県障がい者虐待防止・権利擁護研修
研修講師	市川 和彦 氏
実施日・受講者数	2月22日 2人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において発表している回数	0回
発表内容	〇〇
実施日	年月日
掲載日	年月日
発表テーマ	〇〇

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施している	✓
◎他の事業所の視察・実習を受け入れている	✓
※先進的事業者名	【視察をした】特例手金並「がたのり」株式会社
実施日/参加者数	12月23日 3人
※他の事業所名	【視察受入れ】株式会社ameharu(A型)
実施日/参加者数	5月14日 1人

④販路拡大の商談会等への参加【ユ社共通】

◎販路拡大の商談会等への参加回数	2回
参加している	✓
※商談会名	ビジネスマッチ東北2022春
主催者名	東北ニュービジネス協議会
日時	2022年3月10日
内容	製品展示、商談会参加

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している	✓
◎当該人事評価制度を周知している	✓
人事評価制度の制定日	H 28年 10月 1日
人事評価制度の対象職員数	11名
うち昇給・昇格を行った者	1名以上
当該人事評価制度の周知方法	給与規定

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している	
◎当該ピアサポーターは「職員者」(社内研修)を受講している	
※配置期間	月日～月日
就業時間	
職務内容	

⑦第三者評価【ユ社共通】

◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	✓
※評価を受けた日	2021年10月26日
第三者評価機関	株式会社福祉工房

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等【ユ社共通】

◎国際標準化規格が制定したマネジメント規格等の認証等を受けている	✓
※認証を受けた日	2022年3月29日
規格等の内容	JIS Q 9001:2015(ISO 9001:2015)

(※) 実績のうち1事例を記載

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。必要に応じて行を増やす等、

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	就労継続支援(A型)事業所 ピース 榎岡
住所	村山市榎岡五日町4番10号村山福祉プラザ
電話番号	0237-53-0314

事業所番号	610600058
管理者名	柿崎裕幸・八諏美由紀
対象年度	令和3年度

(I) 労働時間		40 点
①1日の平均労働時間が7時間以上		
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満	○	
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		

①80点 ②70点 ③55点 ④45点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点

(II) 生産活動		40 点
①前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上	○	
②前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賃金の総額以上		
③前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賃金の総額以上		
④前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上		

①40点 ②25点 ③20点 ④5点

(III) 多様な働き方(※)		35 点
①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度		
就業規則等で定めている	○	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている	○	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	○	
◎④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	○	
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	○	
◎⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	○	
小計(注1)	11	

(※) 任意の5項目を選択すること (注1) 8以上:35点、6~7:25点、1~5:15点

◎①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		○	35 点
参加した職員が1人以上半数未満であった			
参加した職員が半数以上であった			
◎②研修、学会等又は学会誌等において発表		○	10 点
1回の場合			
2回以上の場合			
◎③視察・実習の実施又は受け入れ		○	10 点
いずれか一方のみの取組を行っている			
いずれの取組も行っている			
◎④販路拡大の商談会等への参加		○	10 点
1回の場合			
2回以上の場合			
◎⑤職員の人事評価制度		○	10 点
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している			
◎⑥ピアサポーターの配置		○	10 点
ピアサポーターを職員として配置している			
◎⑦第三者評価		○	10 点
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。			
◎⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		○	10 点
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている			
小計(注2)		10	点

(※) 任意の5項目を選択すること (注2) 8以上:35点、6~7:25点、1~5:15点

(V) 地域連携活動		○	10 点
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している			

1事例以上ある場合:10点

項目	点数								
	5点	20点	30点	40点	45点	55点	70点	80点	40
労働時間				40					40
生産活動			20	25			40		40
多様な働き方			15	25			35		35
支援力向上			15	25			35		35
地域連携活動				10					10

合計	160	点	/ 200点
----	-----	---	--------

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ）

就労継続支援(A型)事業所 ピース 河北

(Ⅰ) 労働時間

前年度（令和3年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	36,520	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	9,130	人	利用者の1日の平均労働時間数	4.0	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	----------------	-----	----

(Ⅱ) 生産活動

会計期間（10月～9月）

前々年度（令和2年度）

生産活動収入から経費を除いた額	31,645,957	円	利用者に支払った賃金総額	29,217,612	円	収支	2,428,345	円
<small>33,947,890</small>	<small>2,301,893</small>							

前年度（令和3年度）

生産活動収入から経費を除いた額	34,764,813	円	利用者に支払った賃金総額	27,504,085	円	収支	7,260,728	円
<small>38,606,290</small>	<small>3,841,477</small>							

(Ⅲ) 多様な働き方

前年度（令和3年度）における実績（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めており、前年度の実績がある」と選択した場合に実績を

①免許・資格取得、検定の受検動向に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検動向に関する制度を活用した人数	0	名
取得を勧めた免許等		
制度内容		
参照：給与規定（給与の種類）第4条		

②利用者を職員として登用する制度

◎職員として登用した人数	0	名			
◎うち1名は前年度末日まで雇用継続している					
◎雇用した日	年	月	日		
勤務形態					
就業時間	時	分	～	時	分
参照：就業規則（正社員への転換）第70条					

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

◎在宅勤務を行った人数	3	名
延べ25日		
※実施した期間	4月19日～5月6日	
就業時間（在宅勤務）	10時00分～15時30分	
職務内容	硬式野球ボールの製造など	
参照：就業規則（労働時間・休憩時間等）第22条		

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制を活用した人数	25	名
延べ221人		
※実施した期間	4月1日～2月28日	
就業時間（コアタイム）	9時～17時の範囲	
職務内容	硬式野球ボールの製造など	
参照：就業規則（労働時間・休憩時間等）第22条		

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に従事した人数	0	名			
※実施した期間	●月●日～●月●日				
就業時間	時	分	～	時	分
職務内容	○○○				
参照：就業規則（配置転換・短時間勤務への転換）第12条					

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度を活用した人数	0	名			
※実施した期間	●月●日～●月●日				
就業時間	時	分	～	時	分
就業時間（選出の場合）	時	分	～	時	分
職務内容	○○○				
参照：就業規則（労働時間・休憩時間等）第22条、振替勤務					

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎時間単位取得を活用した人数	41	名
◎計画的付与制度を活用した人数	41	名
取得した制度	有給休暇の時間単位取得	
計画的付与制度	✓	
取得した期間	4月1日～3月31日	
取得日数・時間	737日 1474時間	
参照：就業規則（年次有給休暇）第33条		

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等を取得した人数	20	名
延べ132人		
取得した内容	入院、自宅療養	
取得した期間	4月1日～2月28日	
就業時間	10時00分～15時30分	
職務内容	硬式野球ボールの製造など	
参照：就業規則（休職）第13条		

（※）当該制度等を活用した任意の1名の実績を記載

(Ⅳ) 支援力向上

前年度（令和3年度）における実績（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目の取組ありとした場合に実績を記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している	□
◎研修実施回数	外部 7回/内部 1回
対象職員数	10人
うち研修受講者数	9人
※研修名	精神障がい者の障がい特性と支援技法を学ぶ研修会
研修講師	山岸真人氏
実施日・受講者数	1月28日 1人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において発表している回数	回
※研修、学会等名	○○○
実施日	●月●日
※学会誌等名	○○○
掲載日	●月●日
発表テーマ	○○○

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施している	✓
◎他の事業所の視察・実習を受け入れている	✓
※先進的事業者名	【視察をした】特例子会社Dがわかひが1社
実施日/参加者数	12月23日 3人
※他の事業所名	【視察受入れ】特例子会社Dがわかひが1社
実施日/参加者数	11月9日 1人

④販路拡大の商談会等への参加【ユ社共通】

◎販路拡大の商談会等への参加回数	2回
参加している	✓
※商談会名	ビジネスマッチ東北2022春
主催者名	東北ニュービジネス協議会
日時	2022年3月10日
内容	製品展示、商談会参加

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している	✓
◎当該人事評価制度を周知している	✓
人事評価制度の制定日	H28年10月1日
人事評価制度の対象職員数	12名
うち昇給・昇格を行った者	1名以上
当該人事評価制度の周知方法	給与規定

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している	□
◎当該ピアサポーターは「職業者」かつ「研修」を受講している	□
※配置期間	月 日～月 日
就業時間	
職務内容	

⑦第三者評価【ユ社共通】

◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	✓
※評価を受けた日	2021年10月26日
第三者評価機関	株式会社福祉工房

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等【ユ社共通】

◎国際標準化規格が制定したマネジメント規格等の認証等を受けている	✓
※認証を受けた日	2022年3月29日
規格等の内容	JIS Q 9001:2015(ISO 9001:2015)

（※）実績のうち1事例を記載

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。